

◎令和4年度 高大連携事業「青森大学ソフトウェア情報学部 研究+授業紹介」

2月17日(金)、青森大学ソフトウェア情報学部の教授と学生数名が来校し、現在学生が取り組む研究内容の発表や学部全体の紹介も兼ねた交流会が実施されました。

研究内容は、専門的で難解なものも多く、理解に苦慮していましたが、参加した生徒同士で話し合ったり、学生達から助言を得ながら食い入るように画面を見つめていました。

最後に、簡単なスマホアプリの作成にも挑戦し、プログラミングの楽しさを学んでいました。

「研究内容が難しく分からない部分もあったけど、だからこそ、知識を蓄えて様々なことを知りたい。」と前向きな感想が多かったです。



◎令和4年度 高大連携事業「青森中央学院大学看護学部生との交流会」

2月17日(金)、青森中央学院大学との高大連携事業が対面と Zoom 形式で実施されました。普段習うことのない、看護師の業務の現状や、病床・病室環境の適切な基準等を学びました。参加した生徒達の「患者さんを第一に優先して考え、話を聴く力も大切だけど、それを正確に伝えられる力も大切だと実感した」という感想から、生徒の理想の看護師像がより鮮明に、磨きがかかるものになった交流会になりました。



◎第4回 THE プロフェッショナル

「なぜ建設業と地元就職を選んだのか。～#むつ、おもしろくしようぜ。～」

今年度から始まったTHE プロフェッショナル[職業人講話]も第4回となりました。

2月24日(金)に、株式会社熊谷建設工業で働くOB・OG、代表取締役社長の熊谷圭之輔様にも御来校いただき、会社概要や就職までの経緯、現在の従事業務内容の他、地元で働く意義、仕事のやりがい等、多岐に亘る内容で御講演いただきました。

今回は、これまでで最高の73名もの生徒が参加する大規模なものになりました。下北に残り働く先輩方の話は、これから進路志望を考える上で大変参考になり、有意義な時間となりました。

